

倉敷南地区社協だより

友愛弁当のお届け

倉敷南地区社会福祉協議会は、地区の民生委員・主任児童委員さんの協力のもと、毎月第一土曜日に75歳以上のひとり暮らしの高齢者のお宅にお弁当を届けています。

お弁当を届けるときに世間話をしたり、健康状態を尋ねたりして、高齢者の見守り活動と位置づけて、何年も継続して活動しています。

また、その時、お弁当と一緒に、倉敷南小学校の6年生の書いてくれたお手紙も届けています。

お弁当もお手紙も、高齢者の皆様が楽しみにしてくださっています。

これからも、高齢者の皆様と子どもたちの心の交流を大切にしながら、見守り活動を続けていきたいと思えます。



私は水泳を
がんばっています



いつもありがとう
ございます



うれしい
お手紙です

地域支え合い活動の助成について

倉敷南地区社会福祉協議会では、地域の公民館等で高齢者福祉活動を実施している団体を支援することにより、高齢者福祉活動の充実・推進を図りたいと考えています。

次の要件に該当する団体は、町内会長に申し出てください。福祉協議会会長の承認を得た後、一団体につき、五千円の助成をいたします。

■ 助成対象団体

- ① 倉敷南小学校区に所在、活動している団体
- ② 広く公開されている活動を行っている団体
- ③ 活動が、年間6回以上であること
- ④ 会員(参加者)が、10名以上であること
- ⑤ 非営利の団体であること

■ 助成対象事業例

- ア いきいきサロン
- イ 百歳体操 など

以上



倉敷南小1年



倉敷南小3年

編集委員
相羽 貴子
松尾千恵子

昨年、西日本豪雨で中止になった夏まつりが今年にはぎやかに開催され、たくさんの方々がお来場されました。老会では個人情報流出防止のため名簿がなくなる関係で中止になりましたが、各地域の活動の活性化が図られ、地域の底力を感じます。夏まつりや文化祭など行事を通して皆様との交流を役員一同、うれしく思っています。

編集後記